

- 医療コンテナ等を活用したODAによる支援の現状に関し、新型コロナの収束、そして今後のパンデミックに対する備えとして、11か国に対する医療コンテナ・プレハブを含む医療機材の供与や技術支援を決定済み。

【巡回医療等を目的とした**医療コンテナを含む医療機材**の供与】

ウズベキスタン、コンゴ(民)、ミクロネシア、ソロモン及びサモア

【**医療コンテナ/プレハブ**を含む医療機材の供与と遠隔ICUシステムを活用したソフト支援の連携】

パラオ、トンガ、インドネシア、メキシコ、セネガル及びケニア

- 昨年11月来の進捗として、新たに**パラオ**に対する機材の供与が完了。これにより、医療コンテナ・プレハブの引き渡し完了した国は**6か国(ウズベキスタン、メキシコ、トンガ、インドネシア、ケニア、及びパラオ)**に増加。さらに、もう1か国(セネガル)で設置に向けた調整が行われている。

パラオに供与されたプレハブICUの様子



※JICAホームページより

トンガに供与されたコンテナICUの様子



※JICAホームページより